

放射能からママと子どもを守る本

更新情報(2011/11/16)

ページ・行	更新前	更新後
P40 見出し	大気はヨウ素、土壌はセシウム、海はセシウムとストロンチウムに注意する	土壌はセシウム、海はセシウムとストロンチウムに注意する
P41 上表 (セシウム134およびセシウム137の体にたまる主な場所)	肝臓・腎臓・肺・筋肉・骨	肝臓・腎臓・肺・筋肉
P115 図のY軸説明	放出された放射能の量	放出されたセシウム137の放射能の量
P115 図 福島第一原発の放出された放射能の量	約1/10の量	約1/6の量
P123 図下部説明 2行目	セシウム137は1Bqに対し0.0013 μ Sv、	セシウム137は1Bqに対し0.013 μ Sv、
P128 下段後ろから 2行目	筋肉、骨にたまり	筋肉にたまり
P129 図 セシウムのたまる箇所説明	セシウム137は肝臓、腎臓、肺、筋肉、骨にたまる	セシウム137は肝臓、腎臓、肺、筋肉にたまる
P131 図 β 線を止めるものの説明	アルミなどの薄い金属板	アルミなどの金属板
P131 下段5行目	アルミホイルなどは無理です。	アルミ板などは無理です。
P148 6行目	放射性物質がたまりやすい骨や頭を避けて食べる	放射性物質がたまりやすい骨や頭、内臓を避けて食べる
P151 後ろから5 行目	食品の被ばく量を学校に確認しましょう。	食品の放射能濃度を学校に確認しましょう。
P152 8行目	とくにセシウム137やストロンチウム90は半減期が約30年	とくにセシウム137は半減期が30年、ストロンチウム90も半減期が28.8年
P154 6行目	チェルノブイリ事故の10分の1程度であるもの	チェルノブイリ事故の6分の1程度であるもの
P156 囲み記事	※呼吸率(1日に吸い込む空気の量)	※1日に吸い込む空気の量(m^3)
	※呼吸率は1.73 m^3 とする	※1日に吸い込む空気の量は乳児(3カ月)で2.86 m^3 、幼児(1歳)で5.16 m^3 、子ども(5歳)で8.72 m^3 、子ども(10歳)で15.3 m^3 、子ども(15歳)で20.1 m^3 、成人で22.2 m^3 とする(独立行政法人放射線医学総合研究所資料より)

※書籍に掲載の内容はすべて2011年7月10日現在のものです。暫定規制値等に変更される場合があります。

このほかに読みやすさを考慮して部分的に修正している箇所もあります。